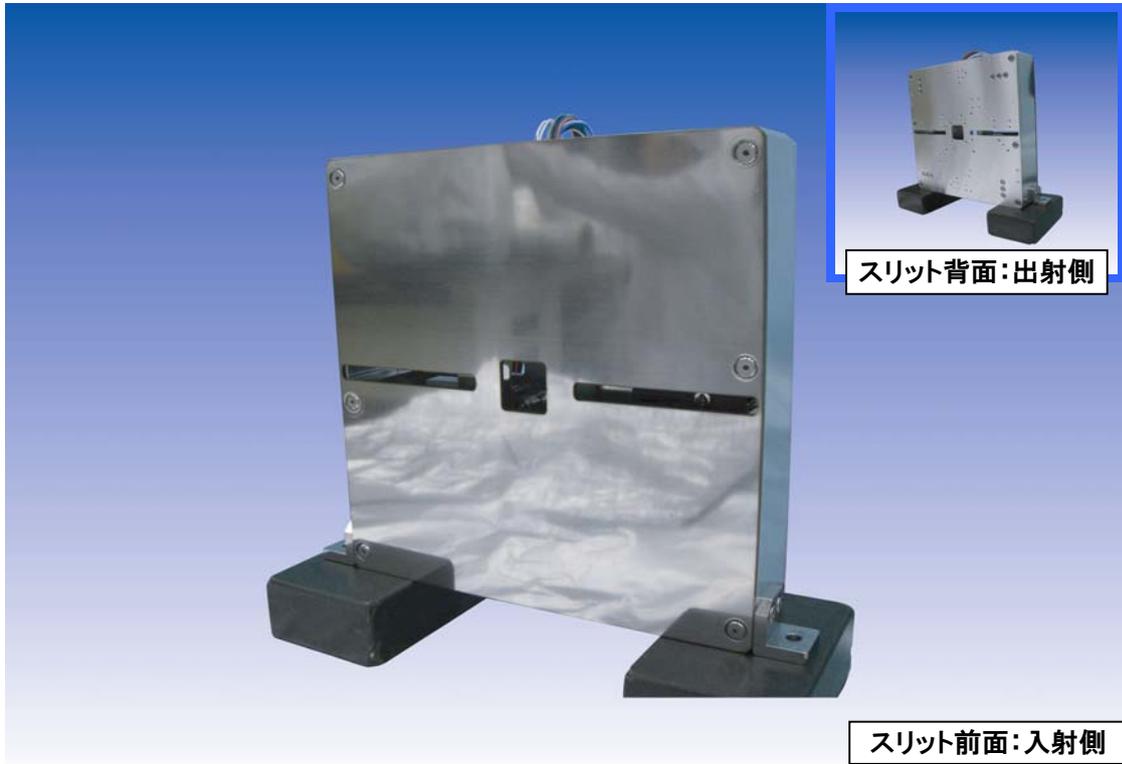


超高真空槽 挿入型4象限スリット



スリット背面：出射側

スリット前面：入射側

概要 Outline

□納入先：高エネルギー加速器研究機構 フォトンファクトリー

本製品は通常のフランジ接続によるスリットとは異なり、本体内部に超高真空用モーターを導入しており、従来の常識にとらわれない新しい実験方法・装置レイアウトが可能となります。また薄型かつ軽量のコンパクト設計により、設置の際の自由度が飛躍的に高まり、入射してくる反射ビームの形状や検出位置を変化させる事も可能です。加速器・放射光分野のみならず、これからの研究開発の分野において新しいスタンダードとなる可能性を秘めたフラッグシップモデルの登場です。

中心最大開口 Center Maximum Opening	16mm × 16mm
ブレード(上下片側移動量) Blade(oneside) Movement distance	ST= 17.5mm
ブレード(左右片側移動量) Blade(oneside) Movement distance	ST= 11.5mm
1パルスあたりの移動量 Movement increment per pulse	2 μm/ 1パルス (Full Step)
1パルスあたりの移動量 Movement increment per pulse	1 μm/ 1パルス (Half Step)
スリット厚さ Slit thickness	1mm
寸法 Physical dimensions	150 ^H × 150 ^H × 33 ^t mm
重量 Weight	3kg以下

特徴 Feature

- スリットはオーバーラップ方式。
- 特殊処理にて低ガス放出。
- 上下・左右方向のスリットの刃がそれぞれ独立して駆動可能であり、X線などのビームの形状を自由に調整可能。他の駆動機構と組み合わせる事により、従来では成し得なかった真空内での幅広い実験方法が実現可能。
- 超高真空対応でありながら、高精度・高分解能。
- ステッピングモーター駆動による全自動運転ができ、コンピューターへの接続も容易。
- スリット部材質はステンレス以外にも製作可能です。

- * 本寸法・仕様は予告なしに変更する場合がありますので御使用の際にはご確認ください。
- * 地域により代理店を通す場合がありますのでご了承ください。
- * ご注文品はご指定場所に納入いたしますが、梱包費・運送費を申し受ける場合もございます。
- * 記標準品以外にも対応いたします。何なりとお問合せ下さい。

〒339-0068埼玉県さいたま市岩槻区並木2-10-10

TEL. 048 (756) 8792 FAX. 048 (756) 8793

URL <http://www.musashino-eng.co.jp/>

E-mail info@musashino-eng.co.jp



株式会社ムサシノエンジニアリング